（様式第5号）

**事　業　計　画　書**

■入居の動機・目的

|  |
| --- |
|  |

■本施設で行う事業内容（研究開発等を行う新製品・新サービス等の内容・特徴）

|  |
| --- |
|  |

■本施設での最終目標（どのような状態であれば、入居目的を達成したと考えるか）

　※進捗状況・達成度合いの確認を行いますので、数値目標など具体的な内容をご記載ください。

|  |
| --- |
|  |

■大学・公設試験研究機関等との連携内容（共同研究・技術指導を受けている内容等）

今後、希望する連携内容もあわせてご記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 大学・研究機関名 | 教授名 |
| 連携内容 |
| 大学・研究機関名 | 教授名 |
| 連携内容 |

■本施設で行う事業に係る特許権等の取得・出願状況、予定（特許関係の資料を添付してください）

|  |
| --- |
|  |

■顧客・市場（①既存顧客及び今後、予想される顧客層・数②市場の成長性③競合製品など）

|  |
| --- |
| 【顧客】【市場規模・成長性】【競合製品】 |

■生産および販売実施体制（社外協力者等も含めた生産および販売体制）

|  |
| --- |
| 【生産体制】【販売体制】 |

■事業実施に係る自社の強み・課題等について

|  |
| --- |
| 【自社（製品）の強み】【顧客のベネフィット】 |
| ○課題（支援を要する分野・内容等も含めて） |

■資本政策（株式公開）について（該当するものに○印をつけてください）

|  |
| --- |
| 　「株式公開」について1. 公開を前提に事業活動を行う　２．今後、必要に応じて検討する　３．当面のところ考えていない
 |

■安全管理に関する質問（各項目の有無について○印をつけ、該当する場合、内容をご記入ください）

|  |
| --- |
| （１）遺伝子組換え実験をする予定　　　　　　　　　　あ　る　　・　　な　い　・遺伝子組換え実験（□微生物使用実験　□大量培養実験　□動物使用実験　□植物等使用実験　□その他）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・実験内容（微生物の種類、組換え体の数量等）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・安全管理等を担保するための体制　　 |
| （２）動物実験をする予定　　　　　　　　　　　　　　あ　る　　・　　な　い　・実験内容（使用動物の種類、1日最大使用匹数等を含めて）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・安全衛生、倫理を担保するための体制（※倫理審査を受ける分野の事業の有無について、あわせて記入してください） |
| （３）病原体等の取扱い　　　　　　　　　　　　　　　あ　る　　・　　な　い |
| （４）危険物質等の使用予定　　　　　　　　　　　　　あ　る　　・　　な　い　・危険物質等の名称、１日最大使用数量、使用目的　　　　・環境保全等を担保するための体制　　 |
| （５）実験ガスの使用予定　　　　　　　　　　　　　　 あ　る　　・　　な　い　　・実験ガスの種類、１日最大使用数量等　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （６）発生する廃棄物・廃水の種類、月あたりの発生量、処理処分方法　　 |
| （７）その他　排気、排水等環境保全に関する特記事項 |

■支援を必要とする分野　（該当する項目について、ご記入ください）

|  |
| --- |
| 1. 施設・設備に関する支援（大学施設利用への便宜、機器の貸与、大学図書館・文献利用に対する便宜等）
2. 技術に関する支援（大学等による技術指導への仲介、技術セミナーの開催、試作品等製造の支援等）
3. 人材に関する支援（スタッフの派遣、経営者の派遣や民間からのヘッドハンティング、専門家の紹介等）
4. 経営に関する支援（経営指導、販路開拓の支援、会社設立手続きの相談等）
5. 資金に関する支援（研究開発への補助、投資、ファンド紹介、融資紹介等）
6. 権利の取扱いに関する支援（知的財産権に関する支援、知的財産権に関するセミナー、専門家との個別相談、大学との技術移転契約の内容や手続の支援等）
7. その他（他企業との交流・ネットワーキング、ホームページ作成の支援、イベント・研究会などの企画開催等、ご希望があればご自由にお書きください）
 |

以　　上